

《新聞情報》

あすチャレ！ジュニアアカデミー

～苦手なことにも挑戦を！～

中日新聞（知多版）

令和7年9月18日（木）

「苦手なことでも挑戦を」

半田・板山小でパラ選手の山本さん講演

パラアスリートを迎えて共生社会について学ぶ「あすチャレ！ジュニアアカデミー」が17日、半田市板山小学校であった。パラ・パワーリフティング選



画面越しに山本さんと交流する児童ら＝半田市板山小で

手の山本恵理さん（42）が、オンラインで4年生約50人を前にこれまでの競技人生を語った。

アカデミーは日本財団パラスポーツサポートセンターが主催。山本さんは生まれつき足が不自由で、車いすを利用している。苦手だった水泳にチャレンジした子どものころを振り返り、「苦手なことでも1回は挑戦して」と呼びかけた。

車いすでは上ることができない階段を例に、「（障がい）足そのものの問題ではなく、社会がつくったりする」と指摘した。締めくくりに「できるかできないかではなく、どうやってできるかを考えて」と、挑戦する必要性を説いた。

板屋ゆめのさん（9）は「山本さんは頑張っていると思った。宿題を早く終わらせることに挑戦してみようと思った」と話した。

（山岸弓華）